

働く車の展示

～in 上杉雪灯籠まつり～

米沢では、毎年2月の第2土曜日・日曜日に『上杉雪灯籠まつり』が開催されます。

雪の多い米沢の冬。敬遠されがちな雪を用いて「雪の美、雪の風情を楽しむ催しが無いか…。」「雪の中にローソクを点したらどうなるだろう…。」

数名の諸氏の発案で、上杉神社社務所の庭の雪壁に頭ほどの穴を穿ってローソクを立て火を点したのが『上杉雪灯籠まつり』の始まりと言われています。

今年で第33回目の伝統あるお祭り（今年は2月13日（土）・14日（日）開催）に、子ども達に社会や地域への関心と興味を抱いてもらうことを目的に、トンネル点検車の展示を行いました。

会場全体を見わたせるトンネル点検車の体験搭乗は大変好評で、大勢の来場者が順番待ちの列を作るほどでした。1日3回に分けて搭乗が行われ、最終回は雪灯籠と雪ぼんぼりに灯りが点り、幻想的な中での体験搭乗になりました。

体験搭乗の様子



《体験搭乗延べ人数》
13日（土）…555人
14日（日）…805人 合計 1360人

トンネル点検車から見る雪と光の世界は、とてもきれいだったようです。



キャンドルゾーン



上から見るとこんな感じです☆



↑
← 愛の丘



↑
雪灯籠と雪ぼんぼり

今年見ることができなかつた方は、
来年の雪灯籠まつりに是非おいでください！

☆ご意見お問い合わせは
国土交通省 山形河川国道事務所
米沢国道維持出張所

〒992-0011米沢市中田町260-2
TEL 0238-37-5300

